

# 体重管理、運動悪化防ぐ

もの骨とすねの骨の間にある膝関節の半月板や軟骨がすり減ったり、その影響で二つの骨が変形したりして

炎症が起き、痛みが出る病

気がだ。国内の推計患者数は2500万人で、60〜80歳代が中心。肥満の人や女性

が発症しやすく、脚が外側に湾曲するO脚や、内側に湾曲するX脚の人も軟骨がすり減りやすいので注意が必要だ。

治療は、痛みの軽減や症状の悪化を防ぐための保存療法が基本。体重の管理や

太ももの前面の筋肉を鍛える運動をはじめ、膝のサポートターや靴の中敷きなどで関節への負担を減らしたり、薬で痛みを和らげたりする。これらを行っても膝関節の変形が進み、痛みが強くなる場合

合には手術が検討される。膝関節を温存できる骨切り術は膝にかかる体重のバランスを矯正する。骨に切り込みを入れ、隙間にセラミックなどでできた人工骨を埋め込み金具で固定する。人工骨が自分の骨に置

き換わり回復するまでに数か月かかるが、手術後は動きの激しい運動も可能だ。膝関節を人工関節に入れ替える人工膝関節置換術の入院期間は通常2週間ほど。一部のみを置き換える単顆置換術は、全てを置き

換える全置換術よりも患者の体への負担は少ないが、高度な技術が求められる、手術できる医師は限られる。

全国の調査結果は18日の「からだ」面に掲載しました。

# 病院の実力

～埼玉編 212

## 変形性膝関節症

今回の病院の実力は変形性膝関節症を取り上げる。一覧表には手術の実績などを載せた。

変形性膝関節症は、太も

病院の実力「変形性膝関節症」  
医療機関別2024年治療実績  
(読売新聞調べ)

医療機関名	主な手術 (件)	人工膝関節 置換術 (件)	骨切り術 (件)	常勤の専門医 (人)
レイクタウン整形外科	311	193	118	7
JCHO埼玉メディカルセ	289	289	0	8
川口工業総合	262	223	39	6
さいたま赤十字	194	192	2	12
独協医大埼玉医療セ	186	175	11	18
埼玉医大総合医療セ	169	144	25	12
TMGあさか医療セ	168	166	2	4
埼玉医大	156	146	10	19
さいたま市立	139	133	6	6
中田	120	120	0	2
新座志木中央総合	114	112	2	4
東松山市立市民	102	101	1	2
川口市立医療セ	92	92	0	6
上尾中央総合	60	59	1	8
戸田中央総合	60	47	13	6
熊谷総合	59	58	1	5
春日部市立医療セ	59	58	1	5
関越	56	56	0	3
春日部中央総合	47	47	0	3
深谷中央	47	46	1	3
草加市立	43	40	3	2
三井	41	41	0	2
さいたま市民医療セ	38	38	0	4
イムス三芳総合	24	24	0	2
東大宮メディカルセ	21	21	0	6
埼玉石心会	21	21	0	4
行田総合	17	17	0	5
至聖	10	10	0	2
群馬				
善衆会	562	403	159	12
慶友整形外科	438	414	24	16
JCHO群馬中央	251	248	3	5
公立富岡総合	39	38	1	7
井上	23	23	0	4
公立藤岡総合	7	7	0	4
桐生厚生総合	6	6	0	4
済生会前橋	0	0	0	7
千葉				
船橋整形外科	649	623	26	29
亀田総合	209	77	132	16
成田赤十字	205	198	7	7
千葉労災	186	143	43	8
東邦大佐倉	149	132	17	11
松戸市立総合医療セ	127	127	0	7
順天堂大浦安	123	118	5	12
君津中央	117	117	0	5
慈恵医大柏	105	98	7	7
国際医療福祉大成田	86	86	0	10
東千葉メディカルセ	83	80	3	7
千葉大	65	63	2	8
キッコーマン総合	53	51	2	6
千葉西総合	52	52	0	2
香取おみがわ医療セ	51	51	0	2
国保旭中央	51	49	2	4
日本医大千葉北総	50	43	7	9
おおたかの森	30	30	0	1
国立国府台医療セ	28	28	0	4
千葉中央メディカルセ	27	24	3	5
船橋市立医療セ	25	25	0	6
国際医療福祉大市川	14	14	0	4

「JCHO」は地域医療機能推進機構、「セ」はセンター  
◆2025年10月現在